

(様式 1)

一般社団法人岩手県社会福祉士会 役員立候補届

私は、一般社団法人岩手県社会福祉士会役員選出規則に基づき、2025年度改選の役員に立候補しますので、3名の推薦書を添えて届け出ます。

立候補の 役員区分	(どちらかに○をつけて下さい) ① .ブロック選出理事 2. 全県選出理事	立候補者の 所属ブロック	沿岸ブロック
--------------	--	-----------------	--------

(ふりがな) 氏 名	(たかやしきだいすけ) 高屋敷 大助	年齢 (立候補時点)	48歳	会員番号	
---------------	-------------------------	---------------	-----	------	--

自宅住所 連絡先	
-------------	--

勤務先名	
------	--

勤務先の 職名	
------------	--

主な活動歴 (社会福祉士会での活動を含む)

岩手県社会福祉士会沿岸ブロック (2007～)
岩手県社会福祉士会沿岸ブロック代表 (2023～2025)

立候補理由・抱負・本会において取り組みたい事項

これまで、岩手県社会福祉士会沿岸ブロックに所属し活動に携わってきました。今後も多様化、複雑化する地域課題に対応できるよう、沿岸ブロックの会員と学び合い、社会福祉士が地域で果たすべき役割等について企画や運営を引き続き担い、実践力の底上げに貢献したく立候補しました。

推薦者氏名 (所属ブロック名)	1. 鷺田敦子 (沿岸ブロック)	2. 久坂義臣 (沿岸ブロック)	3. 田村拓也 (沿岸ブロック)
--------------------	---------------------	---------------------	---------------------



上記のおり、立候補を届けます。

2025 年 3 月 31 日

氏名(自署) 高屋敷 大助

(様式2)

一般社団法人 岩手県社会福祉士会
役員立候補者推薦書

私は、一般社団法人岩手県社会福祉士会役員選出規則に基づき、2025年度改選の役員立候補者を推薦します。

推薦する立候補者の氏名	高屋敷 大助	立候補する役員区分	(どちらかに○をつけて下さい) ① .ブロック選出理事 2. 全県選出理事
-------------	--------	-----------	--

推薦理由

高屋敷大助会員は、社会福祉法人若竹会に入職以降、「わかたけ学園」生活支援員、NPO法人宮古圏域障害者福祉推進ネット「レインボーネット」の相談支援専門員、事務局次長を経て、障がい児・者一体型施設新たな郷わかたけ施設長に就任されました。

高屋敷氏は、これまでの経歴を活かし、その実践や経験を講師等で発信するなど、地域の福祉力の向上に貢献されています。

また、組織内では部下の育成にも尽力され、同時に、ご自身の自己研鑽にも日々努めています。私たち、後輩の会員が目指すべき職員像であり、これから社会福祉士を目指す方にとっても見本となる方であると思います。

以上のことから、社会福祉士としての成長と活躍が期待できる人材であることは確実であり、専門職としての目指すべき姿を体現できる存在であることから、当会のブロック選出理事として、推薦いたします。

上記のとおり、推薦いたします。

2025年 3 月 31日



自宅住所	
所属ブロック	沿岸ブロック
会員番号	
氏名 (自署)	鷗田 孝子 (蓋)

(様式2)

一般社団法人 岩手県社会福祉士会 役員立候補者推薦書

私は、一般社団法人岩手県社会福祉士会役員選出規則に基づき、2025年度改選の役員立候補者を推薦します。

推薦する立候補者の氏名	高屋敷 大助	立候補する役員区分	(どちらかに○をつけて下さい) ① .ブロック選出理事 2. 全県選出理事
-------------	--------	-----------	--

推薦理由

高屋敷氏とは私が社会福祉法人若竹会に入職した際の先輩、後輩という関係でありましたが、当時から障害者の当事者や家族を支える支援に熱心に取り組み、また、積極的に自己研鑽によるスキルアップを図り、福祉サービスの向上、後進育成などに取り組んでおりました。

高屋敷氏の、これまでの経歴を活かした、ミクロ、メゾ、マクロの視点で福祉実践を行える人材だと思っております。また、専門性職としての力量も相当に高いものと考えます。実際に福祉実践の力量についても関係者から高い評価を得ており、社会福祉士としての社会的評価の向上にも大いに貢献されています。

今後も様々な経験や実践により、社会福祉士としての成長と活躍が期待できる人材であることは確実であり、専門職としての目指すべき姿を体現できる存在であることから、当会のブロック選出理事として、推薦いたします。

上記のとおり、推薦いたします。

2025年 3 月 31 日



自宅住所	
所属ブロック	沿岸ブロック
会員番号	
氏名 (自署)	久坂 義臣

(様式2)

一般社団法人 岩手県社会福祉士会 役員立候補者推薦書

私は、一般社団法人岩手県社会福祉士会役員選出規則に基づき、2025年度改選の役員立候補者を推薦します。

推薦する立候補者の氏名	高屋敷 大助	立候補する役員区分	(どちらかに○をつけて下さい) ① .ブロック選出理事 2. 全県選出理事
-------------	--------	-----------	--

推薦理由

高屋敷氏は、社会福祉法人若竹会に入職し、わかたけ学園では、自閉症の方々への支援を中心に先駆的な実践を行ってきたと聞いております。私が印象に残っているのは、NPO法人宮古圏域障害者福祉推進ネット「レインボーネット」の相談支援専門員、事務局次長時代です。宮古圏域に暮らす障がい者の福祉の向上に努め、地域の社会資源の開発や改善に注力する姿は社会福祉士として私の見本でした。

その後、障がい児・者一体型施設新たな郷わかたけ施設長に就任され、職員のマネジメント業務で活躍されています。

また、法人内では私たち部下の育成にも尽力され、同時に、ご自身の自己研鑽にも日々努められています。各方面から講師依頼を受けることが多く、社会福祉士の社会的評価と認知度の向上に大いに貢献されています。

以上のことから、社会福祉士としての成長と活躍が期待できる人材であることは確実であり、専門職としての目指すべき姿を体現できる存在であることから、当会のブロック選出理事として、推薦いたします。

上記のとおり、推薦いたします。

2025年 3 月 31日



自宅住所	
所属ブロック	沿岸ブロック
会員番号	
氏名 (自署)	田村 拓也